

6月議会  
請願・陳情

## 県民の切実な願い 届かないオール与党県政

6月議会に出された請願には、わしの議員と下奥議員がすべてに紹介議員になりました。付託された委員会では、「オスプレイについて」「福祉・保育人材確保について」に賛成意見を述べ、本会議でも賛成しました。残念ながら共産党2人だけの賛成で不採択となってしまいました。

### 「米軍機MV-22オスプレイの飛来及び配備を認めないことを求める」について

5月20日、サミット警備を理由に名古屋空港に着陸したオスプレイ。運動会をする小学校の上空を低空飛行する姿も目撃されている。日米間のルールで「住宅地上空で転換モード・ヘリモードでは飛ばない」としているにもかかわらず、転換モードでの飛行が確認されている。オスプレイの県空域の飛行と県営名古屋空港の使用を認めないよう求めました。  
(新婦人愛知県本部)

### 「県営大高緑地での『ディノアドベンチャーライド名古屋』について住民説明会と2期工事の延期を求める」と「営業にあたって環境調査を求める」について

緑区の大高緑地公園に「ディノアドベンチャーライド名古屋」が、当初の計画の半分の規模でオープンした。建設地はヒメボタルの生息が確認されており、すぐ近くにはオオタカが営巣している。また、周辺住民への騒音も予想されるなどのことから、環境調査を求める請願を。そして、一貫して「個別の説明はしない」という県に対し、住民や利用者へ説明をし、理解が得られるまで工事を延期することを求めました。  
(大高緑地を愛する会)



請願について起立賛成する  
わしの議員(右)・下奥議員(左)

### 「福祉・保育人材確保対策」について

「保育園落ちた」のブログが大きな話題になり、国は待機児童解消に取り組んでいるが、出された対策は、保育士の基準を緩和するというもの。

子どもの安全を守るには最低基準の向上こそが必要であり、保育所の増設と保育職員の待遇改善などの働き続けられる環境整備が、安心で安全な保育所の確保につながる。また、福祉労働者の賃金水準を引き上げること、職員配置基準を抜本的に改善することを求めました。(全国福祉保育労組東海地方本部)

### 陳情：「県議会への請願に関する押印義務の廃止を求める」について

県議会への請願に関して、署名に「押印」を義務付けているのは愛知県だけだということが判明した。昨年12月議会に提出された請願でも、愛知私学助成を進める会が425万筆余りの署名を提出したが、議会受理数は122万余りと報告している。これは、県民の意思を門前払いしたことになる。憲法で保障された公民の請願権を重視し、「請願の押印義務を廃止」することを求めました。(愛知県保険医協会)

### 「米軍海兵隊撤退を含む米軍基地撤去についての意見書(案)」

米軍や軍属による事件が後を絶たない背景には、沖縄に基地が集中している実態がある。それを解消するには米軍基地の撤去しかない。

新基地を造らせず、米軍基地の撤去をアメリカに求めていくのは日本政府の責任であり、愛知県から国に向けて声を上げていくことも必要である。

共産党県議団は、総務政審会長会議で提案をしましたが、他会派からの賛同が得られず慣例により「取り下げ」とされてしまいました。残念ながら本会議に上げることができず、議事録にも載せられません。

これからもしっかり国民の生活に目を向けた提案をしていきたいと思います。